

# 第28回日本MRS年次大会

テーマ: 循環型社会のためのマテリアルズイノベーション



## 【開催趣旨】

本大会では、経済・産業の持続的な成長と地球環境問題をグローバルな視点から両立させる革新的な先進材料を創出するため、新規材料の創製、新規プロセス、新規機能の探索に関する分野融合的なテーマについて討論します。多様な材料の専門家が領域・分野融合的な材料研究に関する情報・技術交換を行ないながら、日本発のマテリアルズイノベーションにつなげることを目指します。今回は、特別シンポジウムとして、全国高専社会実装材料研究シンポジウム(高専シンポジウム)も開催します。高専機構のグローバル化が推進される中、日本MRSも「創造性のある実践的技術者」育成の中核を担う高専機構との連携についても討論します。

【会場】北九州国際会議場 西日本総合展示場 (<http://convention-a.jp/>) 〒802-0001北九州市小倉北区浅野3-9-30

【開催日】2018年12月18日(火)～20日(木)

## 【重要期日】

講演申込締切 2018年9月5日

参加登録開始(講演者/聴講者)2018年9月5日

受理通知(My Pageに表示)2018年10月10日

早期参加登録締切 2018年10月31日

参加登録締切 2018年11月20日

アブストラクトHP掲載 2018年12月5日

主催: 日本MRS

【シンポジウム区分】一般シンポジウム、国際シンポジウム、高専シンポジウム

日本MRS

検索

## ■シンポジウム 代表オーガナイザーおよびトピックス情報

 <p><b>シンポジウム A-1</b> 先進機能性酸化物材料 -作製プロセスおよび物性評価- 代表オーガナイザー: 岡 伸人(近畿大学)</p>	 <p><b>シンポジウム A-2</b> 特異なスピン構造から創発する 物質の新しい性質と機能性 代表オーガナイザー: 吉田 紘行(北海道大学)</p>	 <p><b>シンポジウム A-3</b> 分極に由来する物性発現と 新機能材料 代表オーガナイザー: 樋口 透(東京理科大学)</p>	 <p><b>シンポジウム B-1</b> 燃料電池用材料、デバイス、及びシステム 設計によるラジカル・イノベーションへの試み 代表オーガナイザー: 森 利之(物質・材料研究機構)</p>
 <p><b>シンポジウム B-2</b> 価数転移を示す強相関電子材料 の電子・光機能 代表オーガナイザー: 沖本 洋一(東京工業大学)</p>	 <p><b>シンポジウム B-3</b> 暮らしを豊かにする材料 -環境・エネルギー・医療- 代表オーガナイザー: 小松 隆一(山口大学)</p>	 <p><b>シンポジウム B-4</b> 環境・エネルギー物質、 デバイス、プロセス 代表オーガナイザー: 小坂田 耕太郎(東京工業大学)</p>	 <p><b>シンポジウム B-5</b> スマート社会・スマートライフの ためのバイオセンサ・バイオ燃料電池 代表オーガナイザー: 四反田 功(東京理科大学)</p>
 <p><b>シンポジウム C-1</b> カーボンナノマテリアル研究 の最前線 代表オーガナイザー: 青木 伸之(千葉大学)</p>	 <p><b>シンポジウム C-2★国際</b> プラズマライフサイエンス 代表オーガナイザー: 古閑 一憲(九州大学)</p>	 <p><b>シンポジウム C-3★国際</b> 先端プラズマ技術が拓く ナノマテリアルズフロンティア 代表オーガナイザー: 金子 俊朗(東北大学)</p>	 <p><b>シンポジウム D-1★国際</b> イオンビームを利用した 革新的材料創製 代表オーガナイザー: 雨倉 宏(物質・材料研究機構)</p>
 <p><b>シンポジウム D-2</b> 計算機シミュレーションによる 先端材料の解析・機能創成 代表オーガナイザー: 吉矢 真人(大阪大学)</p>	 <p><b>シンポジウム E-1</b> マテリアルズ・フロンティア 代表オーガナイザー: 伊藤 建(東海大学)</p>	 <p><b>シンポジウム E-2</b> エコものづくりセクション 代表オーガナイザー: 岡部 敏弘(芝浦工業大学)</p>	 <p><b>シンポジウム E-3</b> 新しい多価値循環のための 材料の信頼性・修復技術 代表オーガナイザー: 村上 秀之(物質・材料研究機構)</p>
 <p><b>シンポジウム F-1★国際</b> 界面における ナノバイオテクノロジー 代表オーガナイザー: 田中 賢(九州大学)</p>	 <p><b>シンポジウム F-2</b> ソフトマテリアルによる スマートトライボロジーへの新展開 代表オーガナイザー: 松川 公洋(JST)</p>	 <p><b>シンポジウム F-3</b> 先導的スマートインターフェース の確立 代表オーガナイザー: 三浦 佳子(九州大学)</p>	 <p><b>シンポジウム F-4</b> ソフトアクチュエータ 代表オーガナイザー: 奥崎 秀典(山梨大学)</p>
 <p><b>シンポジウム F-5</b> 有機イオントロンクス -バイオマテリアルによるエネルギーと生体デバイス- 代表オーガナイザー: 金藤 敬一(大阪工業大学)</p>	 <p><b>シンポジウム F-6</b> 機能性ソフトマテリアルとしての 高分子ゲル 代表オーガナイザー: 田中 穰(福井大学)</p>	 <p><b>シンポジウム F-7</b> 自己組織化材料とその機能XV 代表オーガナイザー: 永野 修作(名古屋大学)</p>	 <p><b>シンポジウム F-8</b> 分離膜研究の新展開 代表オーガナイザー: 比嘉 充(山口大学)</p>
 <p><b>シンポジウム F-9★国際</b> タフポリマーの設計と その特性解析 代表オーガナイザー: 高原 淳(九州大学)</p>	 <p><b>シンポジウム G-1</b> 全国高専社会実装材料 研究シンポジウム(高専シンポジウム1) 代表オーガナイザー: 佐藤 貴哉(鶴岡高専)</p>	 <p><b>シンポジウム G-2</b> 全国高専バイオ・マテリアル 研究シンポジウム(高専シンポジウム2) 代表オーガナイザー: 兼松 秀行(鈴鹿高専)</p>	